

Building *Exceptional* Value

Softlogic Retail Holdings PLC



この文書は、Softlogic Holdings PLC (SHL) が情報の提供のみを目的として作成したものであり、SHLへの参加を勧誘または推奨するものではありません。この文書の内容は、SHLによる約束、表明または推奨を意図したものではなく、そのように解釈されるべきではありません。この情報を将来の事業運営のための予測に使用しないでください。この文書に含まれるすべての情報および見解は予告なしに変更されることがあります。この文書の内容をSHLによる推奨と解釈しないようにお願いします。この文書に含まれる情報、予測および意見に依拠して行動した、または行動しなかったために発生した損失または損害について、SHLが誰に対しても一切の責任を負わないという条件のもとで提供されるものです。SHLは、この文書への依拠に起因する損失に関し、過失を含む一切の責任を拒否します。この文書は、当社が目論見書および株式の予約募集（またはそのいずれか）として作成したものと、解釈されるべきものでもありません。

2018年 Softlogic Holdings PLC

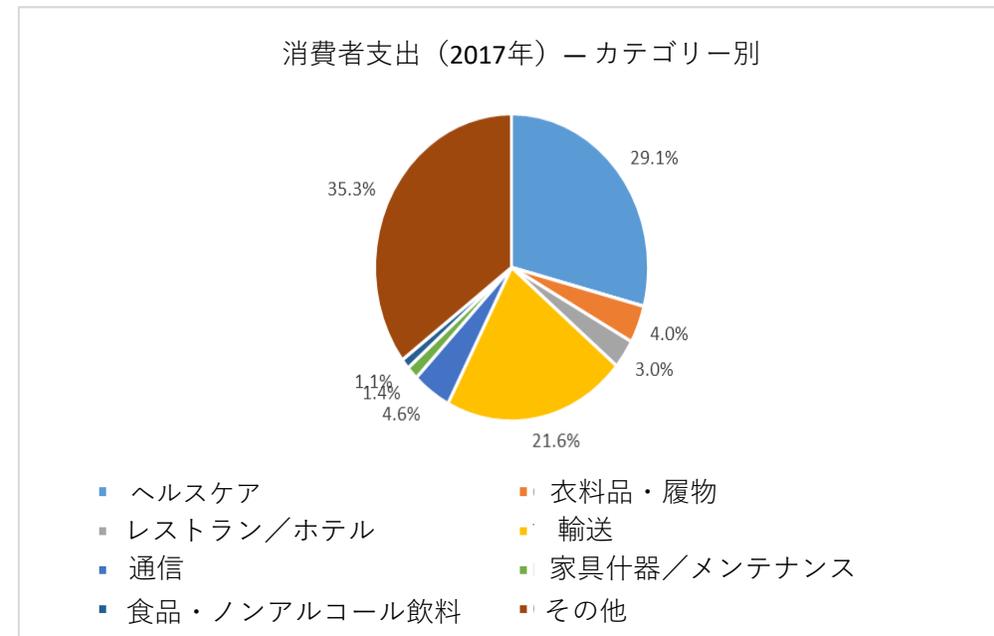
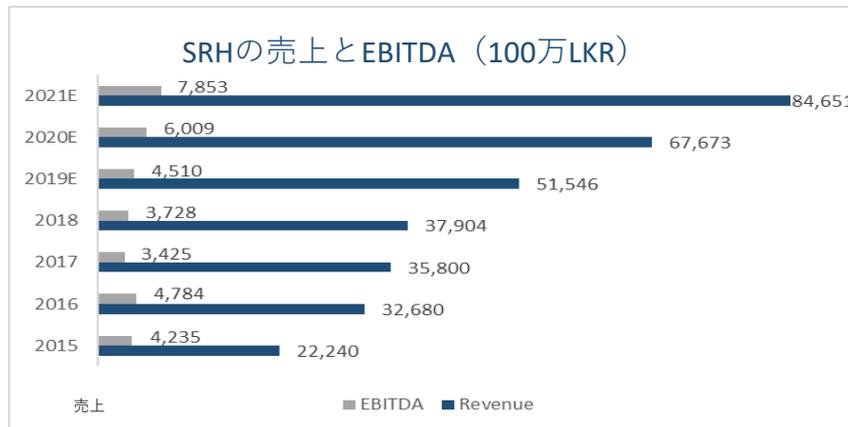
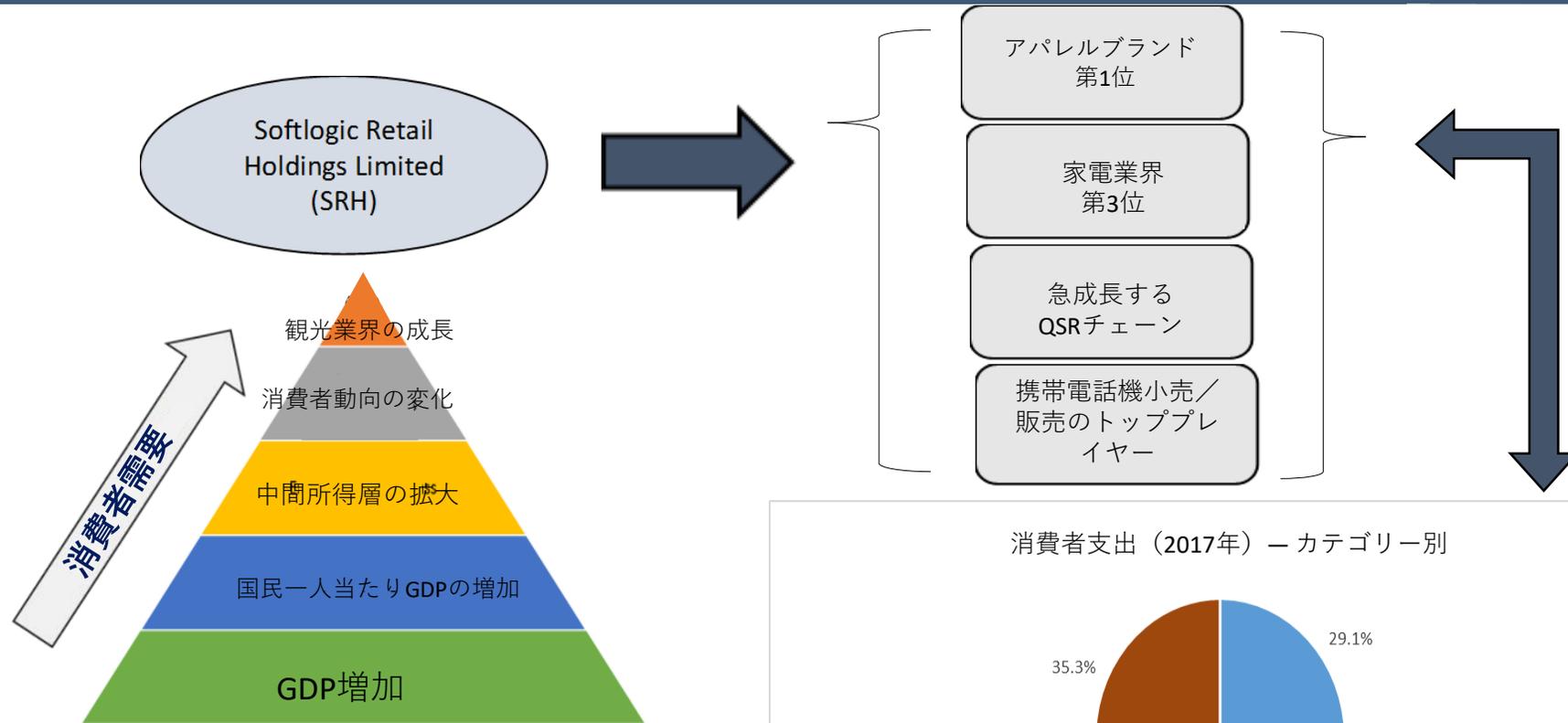


Softlogic Retail Holdings Limited (SRH)について

- Softlogic Retail Holdings Limited (SRH)は、スリランカで急成長中のコングロマリット“Softlogic Group”の部門持株会社
 - アパレルブランド、家電、携帯電話の販売・流通、ファーストフード（Quick Service Restaurant = QSR）などの事業を展開
 - 「中間所得層の支出に占めるシェアをより大きく伸ばす」というSRHの目標を達成するため、他業種とのシナジー効果が期待できるスーパーマーケット業界への参入を計画
-
- スリランカの小売部門は、国民一人当たり所得は4,000ドルを突破して中間所得層が拡大
 - 国民生活水準とマクロ経済の向上という、追い風に加えて、観光産業の成長によってさらに勢いが増大
 - SRHの中核事業は、**アパレルブランド、家電、携帯電話、QSRの4つ**
 - 拡張計画として
 1. スーパーマーケット部門でターゲット層の支出に占めるシェアを20%から50%へ拡大
 2. 子会社Odel PLC(モール事業) の遊休地を活用
(645,000sqftのモールを開発/ シャングリラで80,000sqft/ CCCモールで40,000sqft)
 - 戦略として
 1. 既存事業とM&Aを活用した成長拡大により、中間所得層へのアプローチを強化
 2. 共通のバックオフィスとサポートサービスによるシナジー効果を発揮
 3. 遊休資産をマネタイズして25%の自己資本利益率（ROE）を目指す
 4. これから、第三者割当増資により約75億LKRを調達する計画



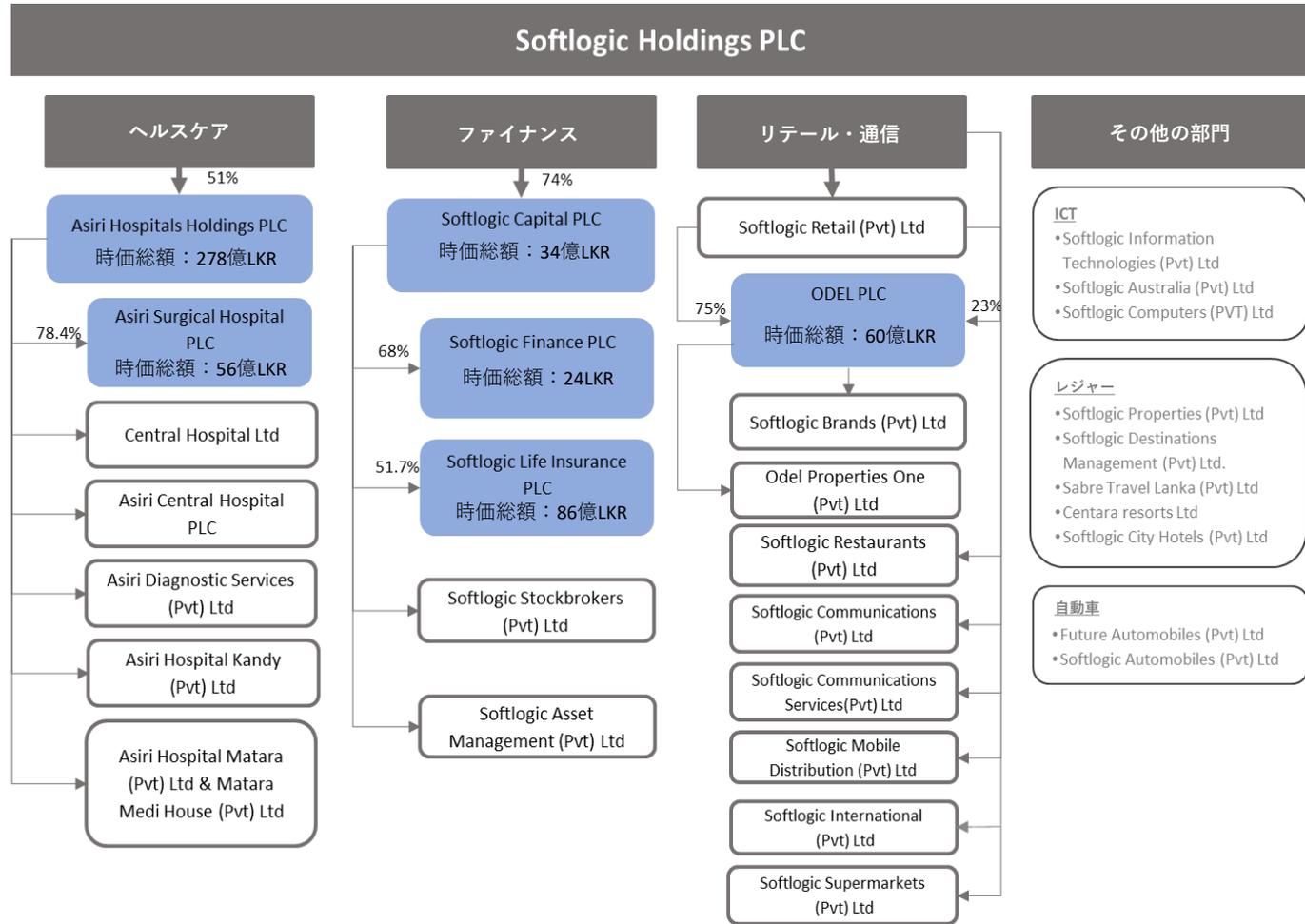
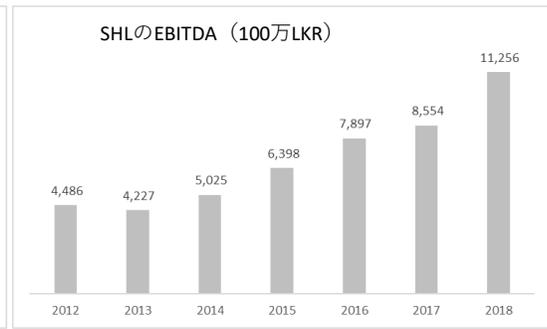
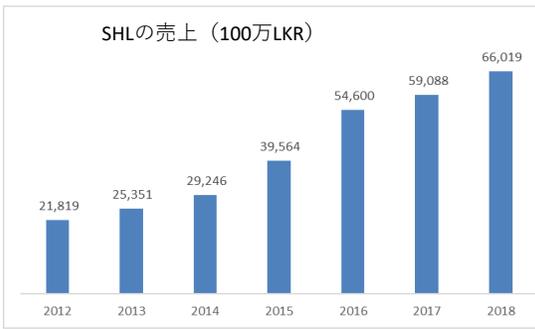
SRHを取り巻く外部環境





概要 - 親会社

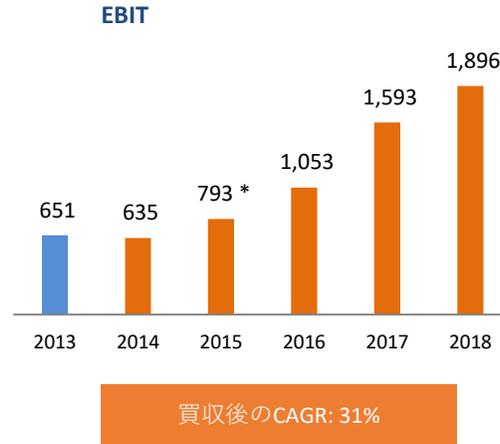
- Softlogic Holdings PLCは消費者をターゲットにした、スリランカ最大手のコングロマリット
- Ashok Pathirage率いる第一世代起業家によって1991年に設立
- 事業子会社50社で9,000人超を雇用
- 2011年にコロンボ証券取引所に上場
- 国内指向の中核的成長業種
 - **ヘルスケア** : 最大の民間ヘルスケア診断プロバイダー
 - **ファイナンス** : 急成長中の生命保険会社
 - **リテール** : 最大のアパレルブランド大手携帯電話販売業者





戦略的投資による価値創出の成果

単位：百万LKR



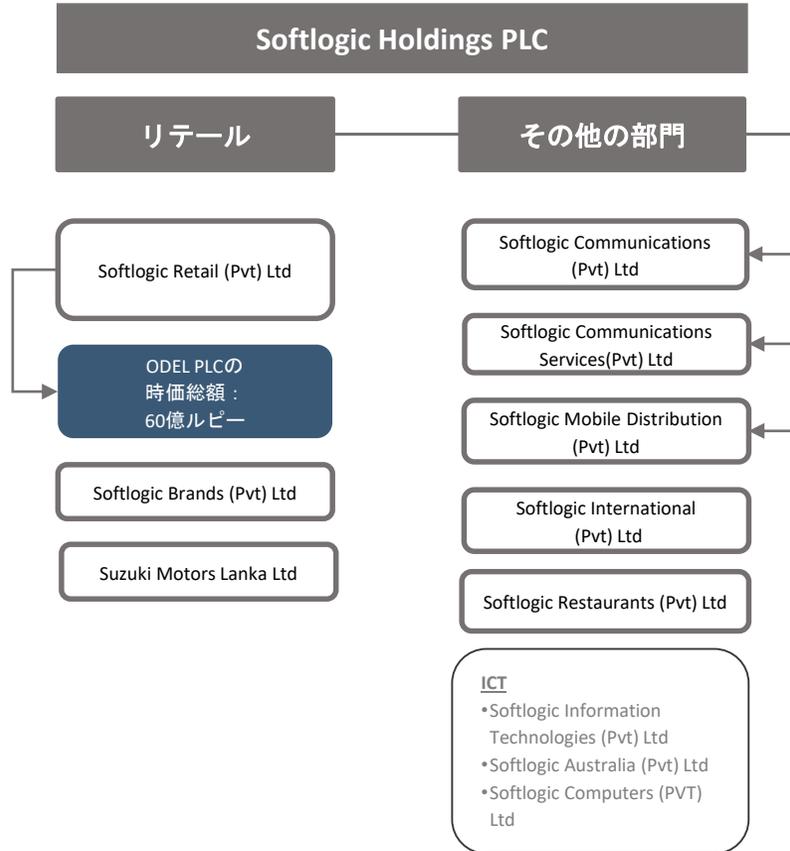
* Softlogic Brands の売上は除く Translator2018/08/26



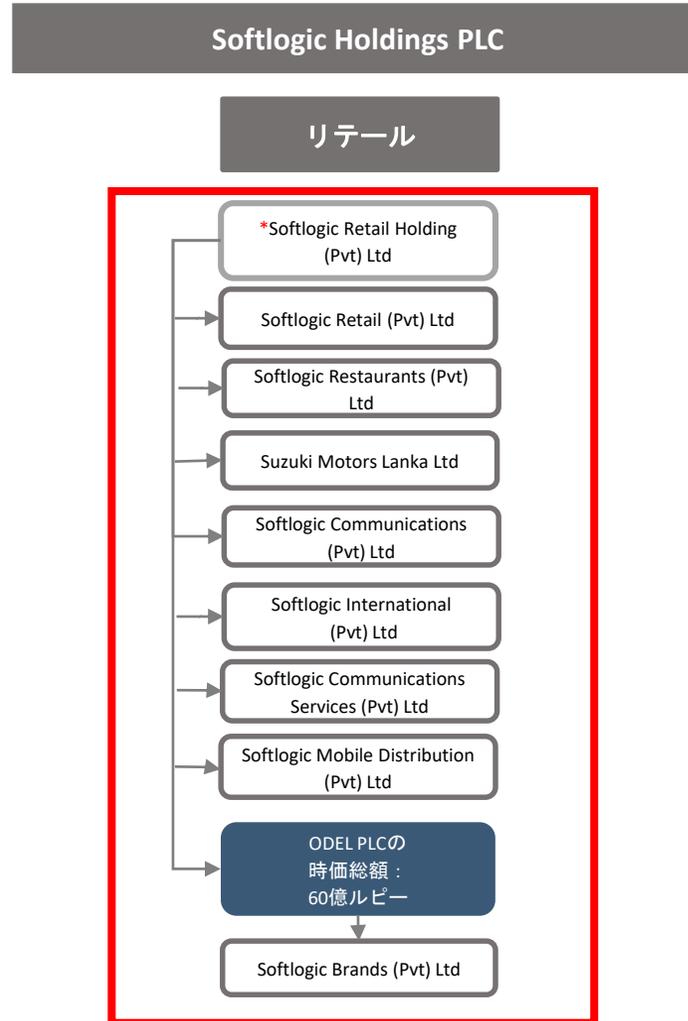


Softlogic Retail Holdings Limited

再編前



現在



Softlogicは2018年4月に小売部門を再編し、消費者向け事業体を1つの持株会社（SRH）の傘下に移した。多様な小売活動への注力を強め、次のような計画を推進することが目的である。

- 共通のロイヤルティ・プログラムのもとでグループ全体の顧客基盤を統合
- スペースの有効利用
- 小売スペース賃借時の交渉力を強化
- サポートサービスを合理化

SRHは現在、以下の部門で構成される。

アパレルブランド – フラグシップブランド「Odel」と60以上のグローバルブランド・フランチャイズを軸とした最も知名度の高い最大のファッション小売店／デパート

家電 – 国内3大家電小売業者の1つ

携帯電話 – Microsoft/ Samsung/ Blackberry/ HTC/ Energizer/ Intexなどの携帯電話機ブランドの最大の販売・小売業者

QSR – Burger King/ Baskin-Robins 最近買収したDeli Franceを含む、最も急成長するQSRネットワーク

国内中間所得層、高所得層の支出の大部分を取り込むという部門目標を掲げることで、Softlogicは現在、ターゲットセグメントの支出の20%を掴んでいる。また、スーパーマーケットへの参入計画により、小売部門ターゲット市場への浸透率が50%に上昇することが期待される。グループのシナジー効果が期待される。



リテール部門 - 特長 -

背景

Odelデパートは2015年に買収され、現在はファッションアパレル部門の持株会社（Softlogicブランド）とモール（Odel Mall）に再編

展開ブランド

大規模 (Odel)、中規模 (Galleria)、小規模 (LuvSL)
ハイストリート・アパレル/フットウェア/アイウェア

- Nike - Levi's - Mothercare - Mango - Charles & Keith - Tommy Hilfiger - Crocs - Splash - Pepe Jeans - Peter England - Dockers - Fossil - Lee - Wrangler - Aldo - Vero Moda - Adidas - Only - Clarks - Desigual - Puma - Canterbury - Emporio Armani - Cavalli Class - Blue Marine - Trussardi - Love Moschino - Dolce & Gabbana - Prada - Bvlgari - The Body Shop - Michael Kors - Marc Jacobs - Guess - Skagen - DKNY - Chaps - 33 Element - Diesel - Armani Exchange - Kate Spade - Tissot - Hamilton - Mildo - Swatch - Flik Flak - Ray Ban

ODEL PLC

店舗数と延べ面積

Odel 24店舗 143,349sqft
アパレルブランド 21店舗 39,435sqft
コロポシティセンター
シャングリラモール

強み

スリランカで唯一、60以上の国際的ファッションブランドの販売権を持つ会社

進行中のプロジェクト

Odel Mallプロジェクト（645,000sqftの複合開発プロジェクト）
拡大し続けるブランド・ポートフォリオ

背景

・2006年に買収し、現在、スリランカで業界第3位の家電・家具小売業者に成長
・直近でスズキの代理店を買収し、バイクとスクーターの販売事業に進出

展開ブランド

耐久消費財

- Samsung - Panasonic - Candy - Whirlpool - Dell - Acer - Philips - TCL - Midea - Russell Hobbs - Vego - Apple - Godrej - Softlogic PRIZM - Softlogic Maximo

家具

- Natuzzi - Lifestyles - SB Furniture - Able - Konzept - Silentnight - Serta

Softlogic Retail

店舗数と延べ面積

217店舗、300,900sqft

強み

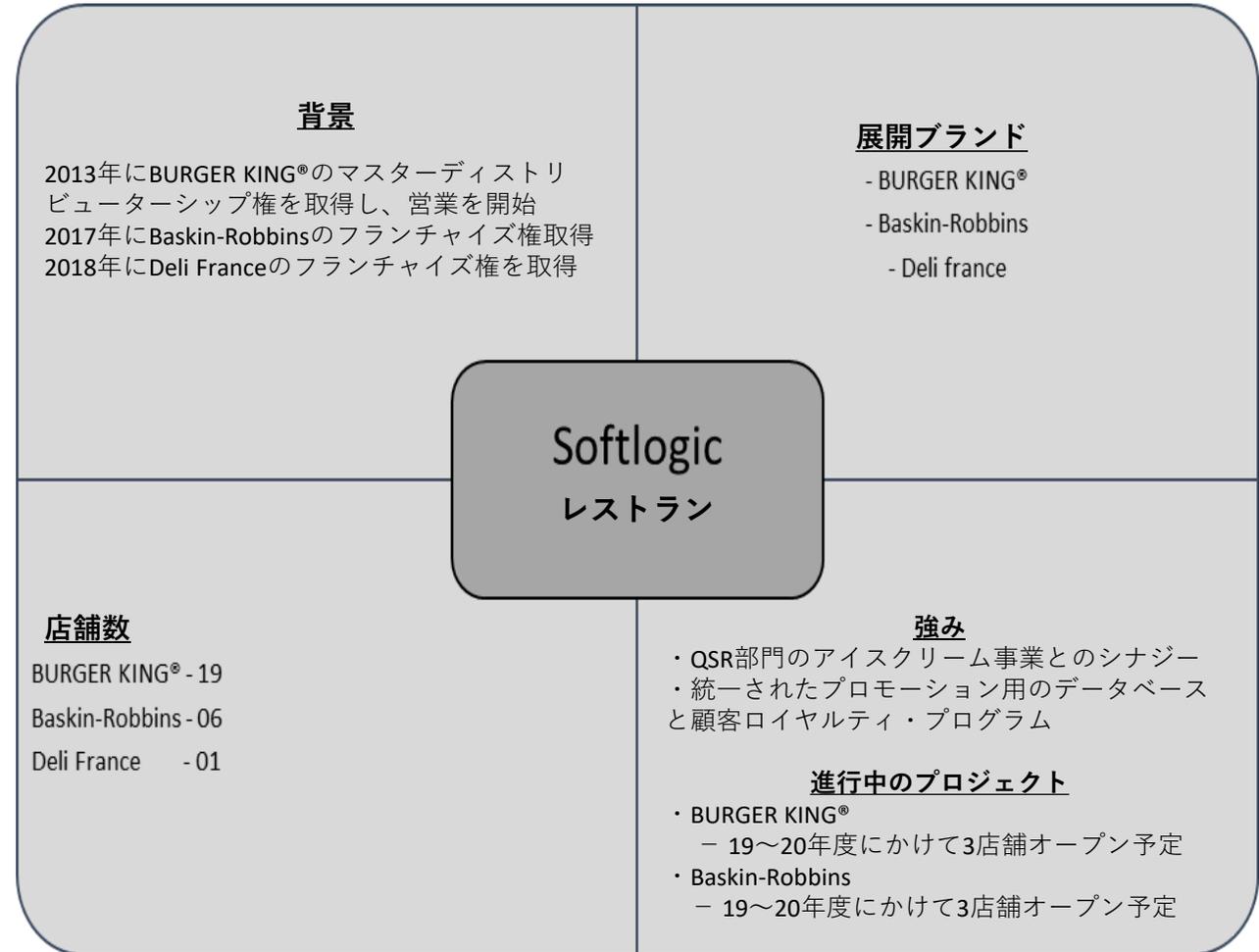
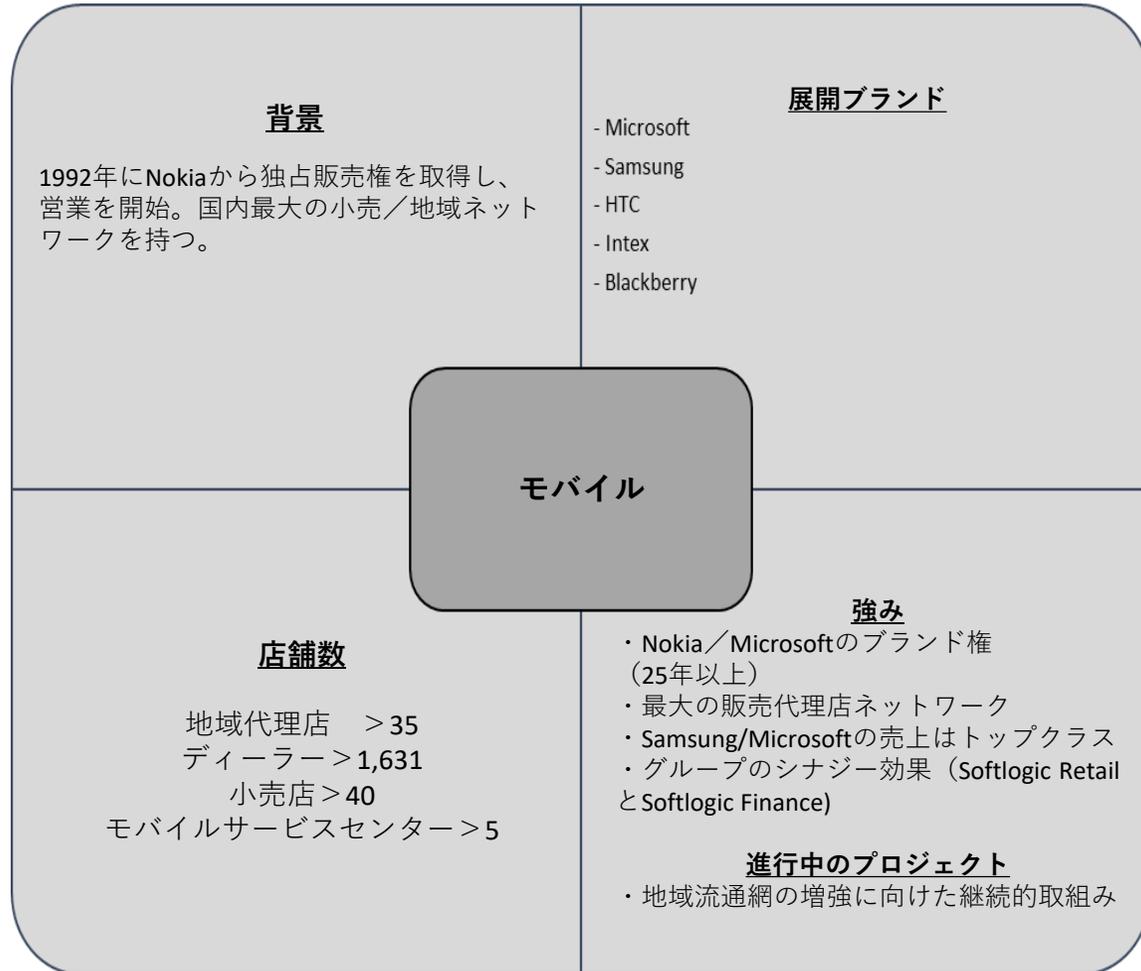
・業界第3位のプレイヤー
・拡大するネットワーク
・グループのシナジー効果
（例：Softlogic Financeとの連携による金融決済システムの活用）

進行中のプロジェクト

・2019年度を目標にリーテルスペースを335,000sqftまで拡張推進



モバイル・レストラン部門 – 特長 –





リテールブランドのポートフォリオと展開地域

Consumer Electronics

Panasonic SAMSUNG softlogic PRIZM Whirlpool CANDY DELL acer

NOKIA softlogic MAXIMO TCL xerox Apple VEGO Gionee

Branded Apparel/Footwear/Handbags

Nike LEVI'S MANGO CHARLES & KEITH TOMMY HILFINGER

mothercare Orla Kiely crocs Pepe Jeans Splash RIBBONLAND

GIORDANO DOCKERS FOSSIL THE BODY SHOP ALDO A|X ONLY

VERO MODA Lee Wrangler Clarks adidas PUMA Canterbury

EMPORIO ARMANI MICHAEL KORS Hamarino LOVE MOSCHINO Cavalli CLASS TRUSSARDI

International Watches

EMPORIO ARMANI MICHAEL KORS MARC JACOBS SKAGEN

FOSSIL DKNY CALVIN KLEIN kate spade TISSOT swatch MIDO

A|X HAMILTON DIESEL CHAPS flak flak

Eyewear

PRADA DOUCE & GABBANA BVLGARI BURBERRY GIORGIO ARMANI

VERSACE POLO TIFFANY & Co. MIU MIU OAKLEY VOQUE

Departmental Stores **Online Store**

ODEL GALLERIA my softlogic.lk

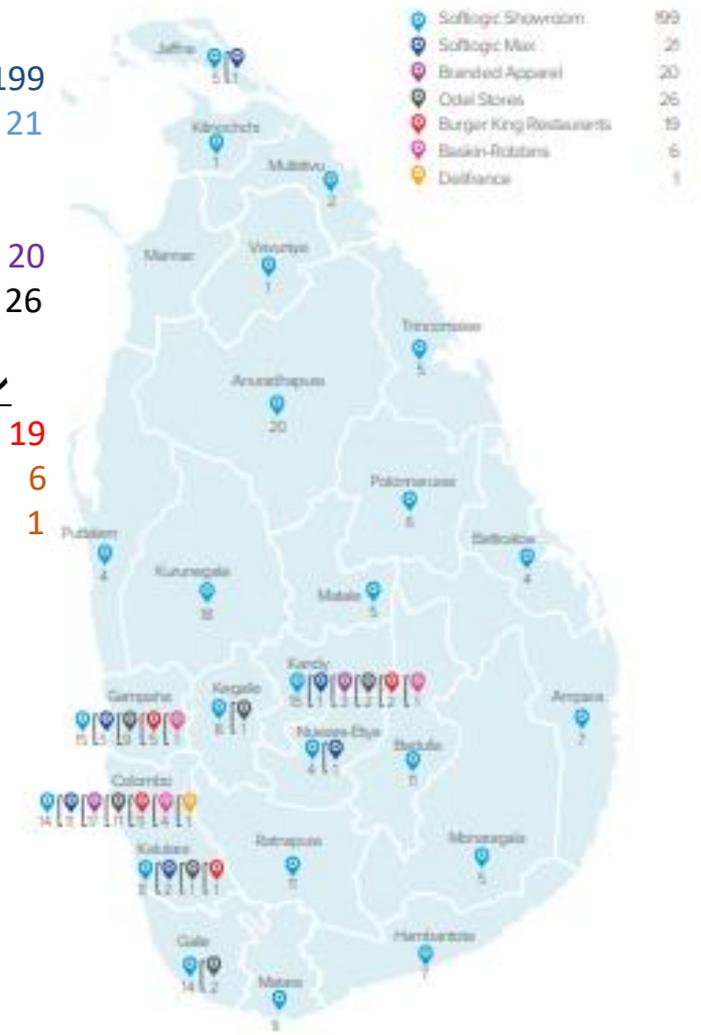
Restaurants **Furniture**

Burger King BR Delifrance NATUZZI lifeStyles lifeStyles

KONCEPT Seria Able

店舗の強み

家電	
Softlogic ショールーム	199
Softlogic Max	21
アパレル	
アパレルブランド	20
Odel ショップ	26
クイックサービスレストラン	
Burger King	19
Baskin Robbins	6
Delifrance	1





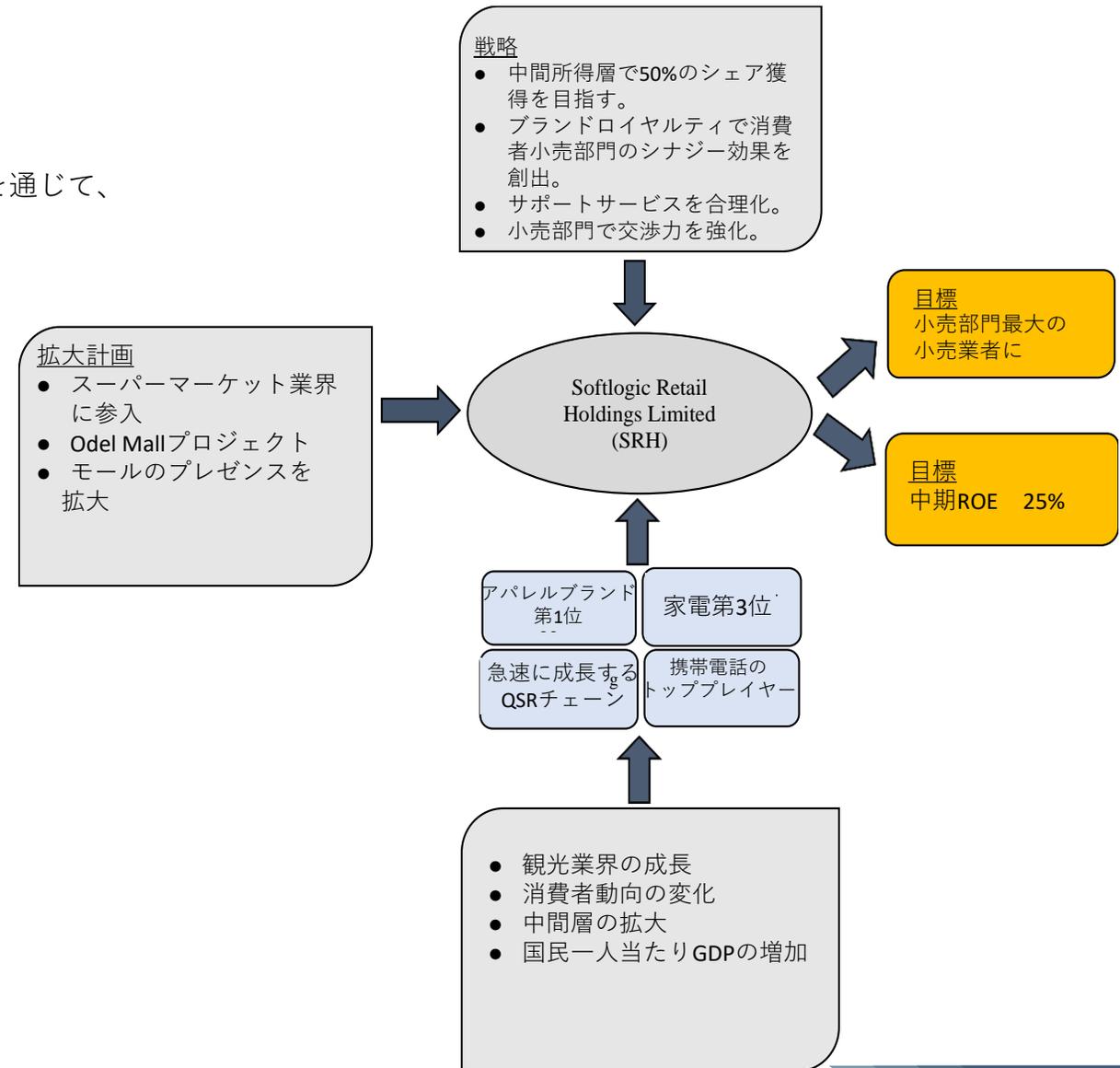
リテール部門 — 戦略と目標 —

主な重点分野

- 既存事業とM&Aを活用した成長拡大により、現在の業種をさらに拡大
- 関連部門を通じて、中間所得層で最大シェアの獲得を目指す
- 再編、顧客基盤の統合、バックエンドおよびサポートサービスの合理化を通じて、小売業種全体のシナジー効果を高める
- 成長への資金調達と収益創出のために遊休資産を売却し、ROEを改善

成長マップ

- 小売面積を拡大し、知名度をアップ
- Odel Ward Placeで約8,347㎡の遊休資産を活用し、Odel Mallを開発中
- スーパーマーケット業界に参入





リテール部門 — 戦略と目標 —

投資マップ

- **コロombo・シティセンター (2018年9月オープン)**

予算：約10億LKR 面積：約40,000sqft (合計面積の33%)



- **シャングリラ (2019年6月オープン)**

予算：約18億LKR 面積：約80,000sqft (合計面積の18%)

Odel:48,184sqft 新ブランド:31,816sqft



- **Odel Mall -建設・開発 (2020年オープン)**

建設費(土地を除く) →約90億LKR マンションを除く売上→約55億LKR

内装費18億LKR



- **スーパーマーケット：投資→45億LKR 各店舗のCAPEX→1億2,900万LKR**



中期の目標

消費者支出の最大シェアを獲得し家電部門で最大の小売業者となる。

中期ROEは25%



リテール部門 – 家電・二輪車 –

市場概観

- 市場の主要プレイヤー：Softlogic、Abans、Singer、Damro、Singhagiri
- 可処分所得の増大、技術の進歩、デジタルおよびソーシャルメディアによるプロモーションの拡大、ライフスタイルの変化が業界の追い風に
- スリランカ全国の店舗で小売ネットワークを展開：Abans (460)、Singer (422)、Softlogic (219)

Softlogicの状況

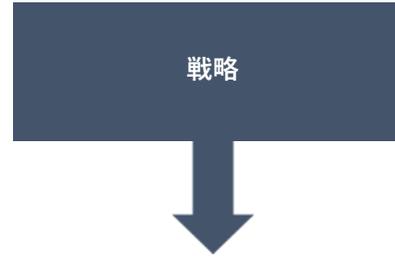
- テレビ、冷蔵庫、AV機器、洗濯機、エアコン、キッチン用品、デジタルカメラ、携帯電話機などの家電製品やその他の家庭用耐久消費財の小売販売
- 2017年8月に二輪車市場に参入
- 217のマルチブランド・ショールーム。20カ所は大型小売ブランド「Softlogic Max」として、その他は小売ブランド「Softlogic」として営業
- 現在の小売面積は300,900sqft
- 2019年度末までに335,000sqftへ拡大を目指す

二輪車市場概観

- 市場の主要プレイヤーとシェア（2018年3月現在）：ホンダ（38%）、ヤマハ（20%）、Bajaj（17%）、TVS（12%）、Hero（8%）、スズキ（1%）
- 現在は全プレイヤーがスクーターとバイクの両方を販売。この数年で国内スクーター需要は急激に増加。2018年下半期には、スリランカ国内で販売される全製品の61%をスクーターが占める
- 可処分所得の増加、社会階級の上昇、特に女性のスクーター需要増大が業界の追い風に

Softlogicの状況

- SHLは2017年8月にスズキの販売権を獲得
- 現在、スズキはバイクとスクーターの両方を提供。125ccで人気のバイクはGN-125H。スズキは「イントルーダー」を導入し、他社に先駆けて150ccクラスを投入。スズキはさらにLet'sとAccess125の2種のスクーターを発表

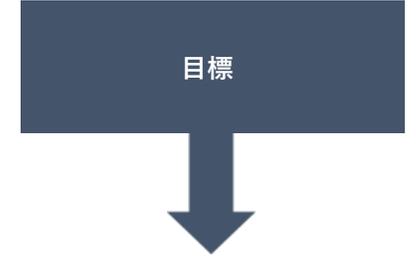


主な重点分野

支店オープン数 – 年平均25店舗
マージン改善 – 自社ブランド導入

投資マップ

資金需要は主に運転資本ベース



✓ 2020年までにシェアを12%から15%にアップ

✓ 売上高の3年間年平均成長率16%

✓ PAT – 3年間年平均成長率20%

✓ 2019年度末（予定）までにROEを25%にアップ

会計報告要約 (100万LKR)	17年度	18年度*	19年度予測	20年度予測	21年度予測	
売上		13,056	13,940	22,180	26,215	30,871
粗利益 (GP)		4,647	5,149	6,473	7,553	8,794
利払い前・税引き前・減価償却前利益 (EBITDA)		1,693	2,083	2,237	2,731	3,352
支払金前税引前利益 (EBIT)		1,550	1,943	2,053	2,507	3,072

* 18年度会計報告は未監査。



リテール部門 — アパレルブランド —

市場概観

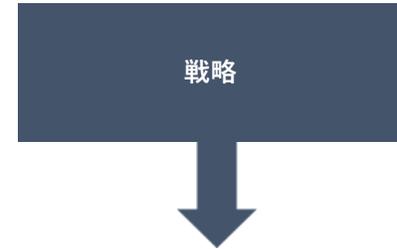
- スリランカのアパレルブランド支出パターンは欧米諸国とほぼ同じで消費者支出が消費者貯蓄を上回っている。ライフスタイル商品と憧れの対象となる贅沢品の需要が増大
- スリランカのアパレルブランド部門は概して浸透率が低い。世界的なファッションブランドの選択肢がないこと、政府の政策、現地プロモーターが存在しないことが原因
- 観光、季節需要による売上、政府の税政策、賃金の上昇が業界を後押し

Softlogicの状況

- 21の独立アパレルブランドショップと24のODELショップ（コロンボ07、Ward PlaceのODELデパートを含む）
- 延べ小売面積 - 182,784sqft
- ODELの旗艦店は、1日の平均取引件数が2,100を超えるスリランカ最大のデパート
- グループは、自社展開ブランドのみを取り扱うOdel Mallを立ち上げるにより、アパレルブランドのフットプリント拡大を目指す。モールは2020年までにオープン予定。多数の国際的なファッションブランド、Nike/ Adidas/ Pumaといったブランドを取り扱う総合的なスポーツウェアコーナーも提供する
- モールの拡大に伴いアパレルブランドも浸透していくことが期待できる

モール名 正味小売面積 (sqft) Odel・Softlogicブランドの占有面積(%)

Mall	Pure Retail Space (sq.ft)	% Occupied by Odel and Softlogic Brands
Colombo City Centre (CCC)	120,000	33%
Shangri-La	480,000	18%
Odel Mall	250,000	33%



主な重点分野

- 既存店の成長
- 新ブランド導入
- Odelとブランドの小売面積拡張 - 208,500sqft
- 遊休資産を収益創出源に転換 - Odel Mallとバッタラムラの遊休資産のマネタイゼーション

- 収益目標
3年間の年平均成長率 37%
- EBITDA目標
3年間の年平均成長率 48%
- ROEを6.4%から18%に

会計報告要約 (100万LKR)	17年度	18年度*	19年度予測	20年度予測	21年度予測	
売上		7,340	8,068	9,726	12,689	15,454
粗利益 (GP)		3,220	3,582	4,759	6,135	7,521
利払い前・税引き前・減価償却前利益 (EBITDA)		964	867	1,373	1,766	2,363
支払金利前税引前利益 (EBIT)		743	603	963	1,154	1,690

* 18年度会計報告は未監査。



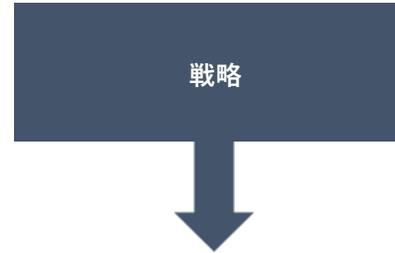
リテール部門 – クイックサービスレストラン –

市場概観

- クイックサービスレストラン部門は、フランチャイズベースのモデルを採用
- 6つのグローバルQSRブランド（McDonalds/ Pizza Hut/ Burger King/ Dominos/ Subway/ Taco Bell）
- 実質GDPの伸長、エンターテインメント・レベルの向上、可処分所得の増大、消費者の利便性の向上が業界の追い風に

Softlogicの状況

- 100%子会社のSoftlogic Restaurants (SRT) を経営。スリランカ国内でBurger King (BK) と Baskin-Robbins (BR) のフランチャイズ権を所有
- BKは現在19店舗を展開。2019～20年度に3店舗をオープンする予定。また、BRは2019～2020年度に3店舗をオープンする予定。BKの主な店舗は都市部にある（Colpetty/ Mount Lavinia/ Rajagiriya/ Arcade/ Liberty Plaza/ Wattala/ Nugegoda/ Malabe/ Kandy/ Ja-Ela/ Negombo）
- BKは、空港利用者向けにも展開しており、スリランカ初となるバンダラナイケ国際空港（BIA）に店舗を置いている
- スリランカでは初となる「グリルチキンバーガー」と有名な「ビーフワッパー」を販売
- BRは都市中心部で5店舗を展開している（Colpetty/ Odel Promenade/ Crescat Boulevard/ Kandy City Centre（KCC）/ Moratuwa/ Ja-Ela）
- 最近、Gamma Pizza Kraft Lanka (Pvt) Ltd. からDeli Franceを買収。Ward PlaceのOdelで主幹店を経営



主な重点分野

- 店舗数

BK：今後3年間で3店舗をオープン予定

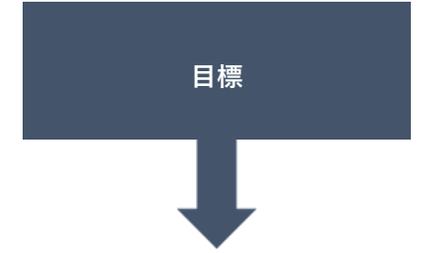
BR：今後5年間でアイスクリーム店を100店舗オープン

混合EBITDAマージンを改善

投資マップ

BK：1店舗当たりのコスト約7,000万LKR

BR：1店舗当たりのコスト約200万LKR



- ✓ 収益目標 – 既存店の成長と新店舗による成長を合わせて前年比15%の成長
- ✓ EBITDA 目標 20%

会計報告要約 (100万LKR)	17年度	18年度*	19年度予測	20年度予測	21年度予測
収益	1,193	1,603	1,956	2,351	2,726
粗利益 (GP)	770	986	1,224	1,459	1,677
利払い前・税引き前・減価償却前利益 (EBITDA)	208	186	416	471	536
支払金前税引前利益 (EBIT)	108	34	222	247	310

*18年度会計報告は未監査。



リテール部門 — 携帯電話 —

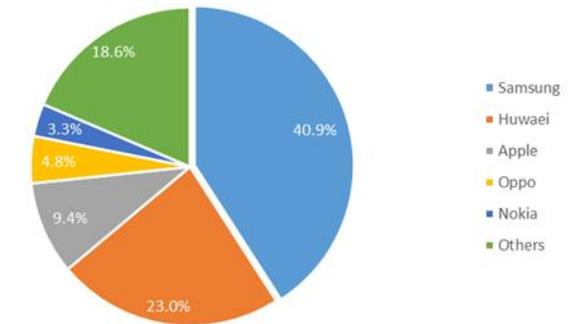
■ 市場概観

- フィーチャーフォンとスマートフォンの2種が携帯電話部門を牽引
- 2017年の国内携帯電話契約者総数は2,600万人（スリランカ中央銀行（CBSL）統計）
- Samsungがシェア43%で市場トップ。その他のプレイヤーはNokia/ Huawei/ HTC/ Oppo/ Blackberry
- 大手4社が小売網を席卷（Singer/ Abans/ Softlogic/ John Keells Automation (JKH)）

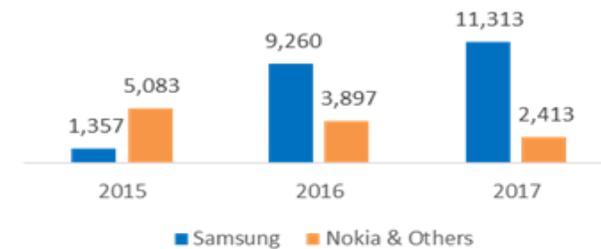
■ Softlogicの状況

- スリランカ最大の携帯電話販売業者。過去18年間にわたり市場をリード。国内2,000超の代理店で構成される強力な販売網を通じて実績を達成
- Nokia/ Samsung/ HTC/ Blackberry/ Intexの販売権
- 30%以上のマーケットシェア
- スマートフォンへの移行の結果、携帯電話業界の収益が増大。スマートフォン・セグメントではSamsungが一步リードし、2016年輸入の43%を占める
- スマートフォン・セグメントでNOKIAが強力なプレイヤーとして再浮上し、Softlogicの確実な販売権の1つであるNOKIAビジネスが復調
- 現在は35の地域販売代理店（RDA）と1,631のディーラーで構成される小売網を展開

携帯電話市場のシェア：2017年6月～2018年6月



収益 - 2015～2017年度



会計報告要約 (100万LKR)	17年度	18年度*	19年度予測	20年度予測	21年度予測
売上	14,212	14,293	18,070	19,685	21,405
粗利益 (GP)	1,388	1,398	1,812	1,959	2,117
利払い前・税引き前・減価償却前利益 (EBITDA)	560	592	914	963	1,021
支払金前税引前利益 (EBIT)	533	581	896	945	1,002

* 18年度会計報告は未監査。



リテール部門 - Odel Mall プロジェクト -

プロジェクト概要

- 総面積：645,000sqft
- 取扱商品：国際的なアパレルブランド、アクセサリ、アイウェア、フットウェア・ブランド
- バラエティ豊かなレストラン
- 7つのスクリーンの映画館
- ハイエンドのヴィラ形式のコンドミニアム 39戸
- 550台収容の駐車場

投資額 - 90億LKR マンション売却益は約35億LKRによって
プロジェクトの実質コストは約55億 LKR

スケジュール

- 2017年に着工。工期は3年を計画
- モールは2020年オープンを予定
- 支払スケジュール(予定)
2017年：30% 2018年：40% 2019年：30%

現在の進捗状況

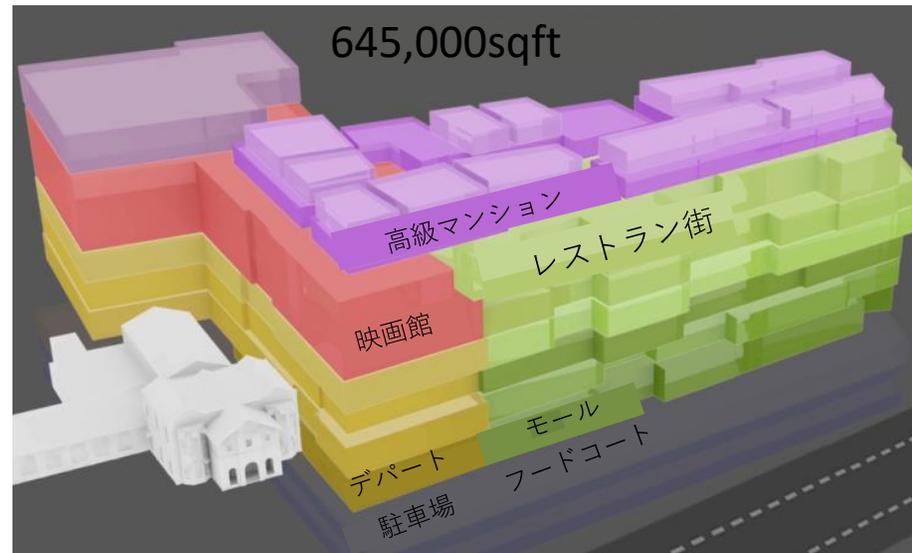
- PVR Cinemas：すべての映画スクリーンを予約済み
- マンション：12戸売却済み

IRR - 23%

利用計画 (sqft)

駐車場	: 185,385
レストラン	: 26,000
スーパーマーケット	: 14,600
Odel	: 82,508
アンカーテナント	: 26,244
映画館	: 35,206
その他のブランド	: 55,800
マンション	: 76,430
供給処理施設	: 116,000

(フロアプラン)



(完成図)

戦略的意義

消費者支出獲得シェアを拡大する。すでに確立されているバックエンド／サポート・サービス、ブランド名、顧客主導型のシナジーを活かす。

Cargills/ Keells Super (JKHが経営)/ Arpicoの3大プレイヤーが業界を牽引。

現在の展開

Cargills：315店舗（小型店・大型店） Keells Super：44店舗（大型店）、
Arpico：65店舗（ハイパーマーケット）

プロジェクトの概要

- 2019年度中に8店舗をオープン
- 36店舗オープンに向けた中期3年計画
- 取扱商品は食品、精肉・チーズ、パンなど

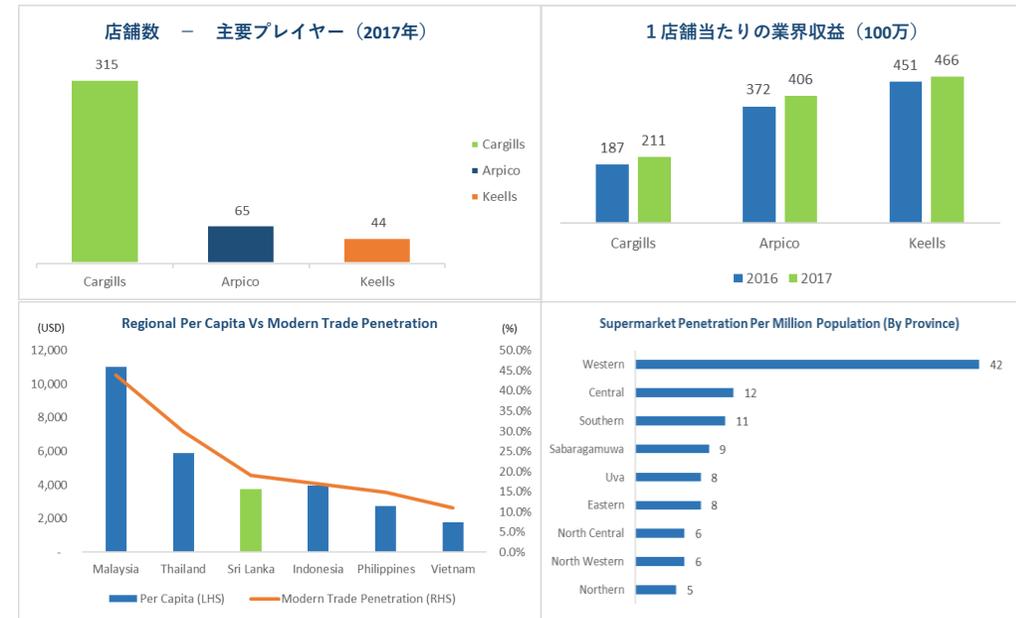
投資額 – 45億LKR 各店舗への資本支出は1億2,900万LKR

スケジュール

- 1号店は2019年6月までに着工。2019年9月までに竣工の見通し。1号店は2019年10月までにオープンの予定
- 支払スケジュール（予定）
2019年：17% 2020年：29% 2021年：29% 2022年：13%
2023年：12%

開店計画	
時期	店舗数
2019E	8
2020E	14
2021E	14
2022E	6
2023E	6
Total	48

利用計画 (sqft)		
階	説明	sqft
中2階	FMCG・食品（10列）	8,000
1階	一般商品（6列）	4,000





投資のポリシー

- 小売部門は内戦後スリランカの経済において最も急成長するサブセクターの1つである。家電のほか、アパレル、携帯電話機小売でもトップクラスのシェアを誇るSRHは、独自の多様な形態でこの成長部門に進出
- 中間所得層支出が50%に伸びることが予想されており、SRHは、スーパーマーケット市場に進出をすることによって中間所得層への存在感を示すことを狙いとしている
- SRHは、既存普通株式と同順位の株式の第三者割当を通じて約4,600万米ドルを調達する計画である。第三者割当分は議決権株式の33%に相当
- 調達した資金の32%はスーパーマーケット拡張。28%はアパレル・フットプリントの拡大、40%は持株会社の債務縮小に活用

企業価値評価

単位：LKR

会計年度	18/19	19/20	20/21
売上	51,545,947,240	67,673,046,334	84,650,789,807
粗利益	14,009,562,519	18,594,099,847	23,112,968,285
EBITDA	4,510,077,785	6,008,773,364	7,852,957,591
SRHに帰属するEBITDA	4,414,874,372	5,909,137,600	7,753,120,157
注入前成長率		33.8%	31.2%
目標マルチプル	9		
企業価値 (EV)	39,733,869,351		
負債を控除	24,453,187,381		
株主価値	15,280,681,970		
第三者割当分の価値	7,500,000,000		
注入後の株式	22,780,681,970		
第三者割当分	32.9%		
第三者割当額 (ドル)	46,583,851		



※Softlogic Retail Holdings (SRH) は2018年4月に企業を再編したため、2018年4月から3年間については見積財務諸表が示されていますのでご注意ください

※Odel Mallは2020年度の開業を予定しています。したがって、2019～2021年度の財務予測に収益への影響は含まれていませんが、関連するすべての資本支出は財務諸表において考慮されています。また、借入金残高には、このプロジェクトの土地取得と建設にかかる約25億LKRが反映されています

Softlogic Retail Holdings Ltd				
見積損益計算書				
単位：LKR				
	FY 17/18	FY 18/19	FY 19/20	FY 20/21
売上	35,922,054,290	51,545,947,240	67,673,046,334	84,650,789,807
売上原価	(24,696,319,679)	(37,536,384,721)	(49,078,946,487)	(61,537,821,522)
粗利益	11,225,734,611	14,009,562,519	18,594,099,847	23,112,968,285
その他の収益	23,623,810	162,603,656	397,989,468	655,296,458
販売費	(7,633,335,770)	(9,662,088,389)	(12,983,315,951)	(15,915,307,151)
EBITDA	3,616,022,651	4,510,077,785	6,008,773,364	7,852,957,591
有形・無形資産減価償却	(603,480,148)	(472,586,821)	(666,981,409)	(837,232,806)
EBIT	3,012,542,503	4,037,490,965	5,341,791,955	7,015,724,785
財務収益	124,856,015	24,155,449	23,245,431	28,235,155
財務費用	(2,451,538,759)	(3,006,431,779)	(3,593,847,499)	(3,764,303,660)
正味財務費用	(2,326,682,744)	(2,982,276,329)	(3,570,602,068)	(3,736,068,505)
投資資産の公正価値の変化	198,000,000			
税引き前利益	883,859,758	1,055,214,635	1,771,189,887	3,279,656,280
税金費用	(345,641,398)	(643,582,709)	(898,979,159)	(1,399,557,345)
当期利益	538,218,361	411,631,926	872,210,728	1,880,098,935
特別利益を除く当期利益	340,218,361	411,631,926	872,210,728	1,880,098,935
内訳				
親会社株主帰属分	462,867,790	318,833,126	769,695,185	1,753,849,548
非支配持分帰属分	75,350,570	92,798,800	102,515,543	126,249,386
	538,218,361	411,631,926	872,210,728	1,880,098,935

Softlogic Retail Holdings Ltd

貸借対照表

単位：LKR

	GROUP				
	31-03-2018	01-04-2018	31-03-2019	31-03-2020	31-03-2021
資産の部					
非流動資産					
不動産・プラント・設備	8,002,407,222	8,998,130,895	10,822,740,528	13,494,282,255	13,605,819,081
投資資産	1,238,300,000	1,238,300,000	1,238,300,000	1,238,300,000	1,238,300,000
無形資産	3,971,559,853	4,595,054,031	4,651,829,709	4,602,769,972	4,562,703,558
その他の非流動資産	1,873,561,247	1,981,674,292	3,689,703,689	6,217,224,135	9,524,084,959
	15,085,828,323	16,813,159,218	20,402,573,926	25,552,576,362	28,930,907,598
流動資産					
棚卸資産	8,141,135,323	8,187,741,272	9,503,321,574	11,316,273,949	12,640,504,763
売掛債権およびその他の債権	7,324,542,286	7,313,701,488	8,551,917,089	10,362,876,098	11,967,020,875
その他の流動資産	3,563,249,699	3,661,411,929	2,501,979,639	2,602,846,090	2,347,648,829
手持現金および銀行預金	915,637,923	1,029,955,366	157,853,782	691,487,570	778,241,583
	19,944,565,231	20,192,810,055	20,715,072,084	24,973,483,707	27,733,416,050
資産合計	35,030,393,554	37,005,969,273	41,117,646,010	50,526,060,069	56,664,323,648
負債および資本					
親会社株主に帰属する資本					
表示資本金	6,272,393,020	6,868,393,020	6,868,393,020	6,868,393,020	6,868,393,020
再評価剰余金	-	-	-	1	1
その他の剰余金	-	(70,874,765)	(70,874,765)	(70,874,765)	(70,874,765)
利益剰余金	-	-	324,470,583	1,101,061,507	2,871,248,260
	6,272,393,020	6,797,518,255	7,121,988,838	7,898,579,763	9,668,766,516
非支配持分	1,681,178,071	169,075,547	177,410,236	187,204,883	205,155,600
資本合計	7,953,571,091	6,966,593,802	7,299,399,074	8,085,784,646	9,873,922,116
固定負債					
有利子負債	2,749,734,251	3,401,697,185	5,763,358,341	6,249,496,887	7,806,733,335
その他の固定金融負債	122,501,848	576,754,984	486,728,282	1,988,111,432	3,039,079,637
その他の固定負債	1,091,052,306	1,100,553,350	1,126,129,782	1,167,114,358	1,216,317,194
	3,963,288,404	5,079,005,520	7,376,216,405	9,404,722,677	12,062,130,166
流動負債					
買掛債務およびその他の債務	3,256,943,861	3,462,009,304	4,128,039,645	4,352,253,959	4,767,319,615
短期借入金	15,920,994,556	17,302,542,689	15,468,548,953	19,456,734,469	22,121,615,630
有利子負債の流動部分	1,398,704,431	1,542,557,866	3,698,775,411	3,571,175,370	2,843,093,198
当座借越	1,398,274,892	1,448,179,662	1,749,831,951	4,253,848,056	3,432,196,732
その他の流動負債	1,138,616,330	1,205,080,439	1,396,834,571	1,401,540,892	1,564,046,191
	23,113,534,070	24,960,369,959	26,442,030,530	33,035,552,746	34,728,271,366
負債および資本合計	35,030,393,555	37,005,969,281	41,117,646,010	50,526,060,069	56,664,323,647

Softlogic Retail Holdings Ltd

見積キャッシュフロー計算書

単位：LKR

	FY 18/19	FY 19/20	FY 20/21
営業活動によるキャッシュフロー			
税引き前継続事業による利益	1,055,214,635	1,771,189,887	3,279,656,280
調整項目：			
金融収益	(24,155,449)	(23,245,431)	(28,235,155)
金融費用	3,006,431,779	3,593,847,499	3,764,303,660
前払リース賃料償却	118,889	118,889	118,889
投資資産の公正価値の変化	-	-	-
退職給与引当金および関連費用	15,020,790	41,399,072	49,885,382
繰延収益の増加	(4,832,280)	(727,668)	(682,546)
棚卸資産の(増加)/減少	(1,315,580,301)	(1,812,952,375)	(1,324,230,814)
売掛債権およびその他の債権の(増加)/減少	(1,238,215,601)	(1,810,959,009)	(1,604,144,777)
その他の流動資産の(増加)/減少	955,110,331	(117,643,319)	(19,398,650)
関係当事者との債権残高の(増加)/減少	201,089,450	16,776,867	274,595,911
買掛債務およびその他の債務の増加/(減少)	666,030,341	224,214,314	415,065,656
関係当事者との債務残高の増加/(減少)	31,166,456	(18,513,440)	(27,791,306)
その他の流動負債の増加/(減少)	(80,999,472)	(6,817,372)	60,976,505
営業活動によるキャッシュフロー	3,266,399,567	1,856,687,914	4,840,119,036
受取財務収益	24,155,449	23,245,431	28,235,155
支払財務費用	(3,006,431,779)	(3,593,847,499)	(3,764,303,660)
税支払額	(385,795,662)	(871,974,648)	(1,275,731,339)
営業活動によるネットキャッシュフロー	(101,672,424)	(2,585,888,802)	(171,680,808)
投資活動によるキャッシュフロー			
不動産・プラント・設備の購入・建設	(1,824,609,633)	(2,671,541,728)	(111,536,826)
無形資産の追加	(56,775,678)	49,059,737	40,066,414
その他の固定資産の(増加)/減少	(1,728,220,590)	(2,524,279,691)	(3,301,471,078)
短期投資(正味)の(購入)/売却	3,232,509	-	-
固定財務資産の(購入)/売却	19,260,327	(13,850)	(14,542)
投資活動によるネットキャッシュフロー	(3,587,113,065)	(5,146,775,532)	(3,372,956,032)
財務活動によるキャッシュフロー			
非支配持分への支払配当金	(84,464,111)	(92,720,896)	(108,298,670)
長期借入金の(増加)/減少	4,517,878,701	358,538,505	829,154,276
その他の固定金融負債の(増加)/減少	(90,026,702)	1,501,383,150	1,050,968,205
その他の固定金融負債による収益/(その他の固定金融負債の返済)	(1,833,993,736)	3,988,185,516	2,664,881,161
財務活動によるネットキャッシュフロー	2,509,394,152	5,755,386,276	4,436,704,972
現金および現金同等物の正味増加/(減少)	(1,179,391,337)	(1,977,278,058)	892,068,133
期首現金および現金同等物	(418,224,296)	(1,591,978,168)	(3,562,360,486)
期末現金および現金同等物	(1,597,615,633)	(3,569,256,226)	(2,670,292,353)

THANK YOU !